



# 安全に歩く！



大切な子どもを事故から守り、また安全な行動ができる子どもに育てるために、保護者も正しい知識を持って安全な判断ができるようにしましょう。

## 歩くところ



## 歩道でも… こんなところに注意！

歩道上を走ってくる自転車に注意！



駐車場などへ 出入りする車に注意！



★「手をつなぐ」ことはもちろん、保護者が車道側を歩いて、子どもを守りましょう！

## 「止まる」ことが大切です！

幼児の歩行中の事故の大半が「飛び出し」によるものです。



一時停止の標識のあるところ、曲がり角、道路を渡るときには、必ず「止まってまわりの安全を確かめる」ことを小さい頃から教え、習慣づけましょう！



# 安全に道路を渡る！

## 安全に横断できる場所は？

### 安全施設を利用する



近くに横断歩道や信号があれば、必ずそこから渡りましょう。

### 見通しの良い場所から



横断歩道などがないところでは、見通しのよい場所を選んで渡りましょう。

## こんなにちがう!? 見える世界

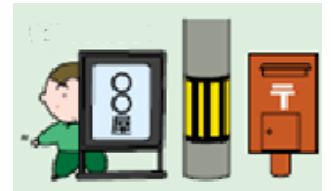
### 大人の目線



### 幼児の目線



車の他にも こんなものが障害物に…



大人からは、止まっている車の屋根越しに走ってくる車が見えますが、子どもからは止まっている車が障害物となって見えません。もちろん、走ってくる車からも子どもの姿は見えないのです。

子どもの姿が隠れてしまう物の近くからは、絶対に渡らないよう教えましょう！

## 合図横断をしましょう！

